

## 峡東地区最終処分場整備検討委員会議事録

日 時：平成19年10月30日（火） 午前10時00分～11時30分

場 所：県立博物館 1階 生涯学習室

出席者： 委員

笛吹市長	荻野正直（会長・議長）
甲州市長	田邊篤（副会長）
山梨市長	中村照人
甲府市長	宮島雅展
峡東林務環境事務所長	苗村仁
森林環境部環境整備課長	樋口雅行
山梨県環境整備事業団事務局長	森沢敬
県・事業団	
森林環境部長	今村修
森林環境部理事	入倉基公
峡東林務環境事務所次長	藤原政元
山梨県環境整備事業団副理事長	花野孝
山梨県環境整備事業団専務理事	細田久
八千代エンジニアリング(株)	

配付資料：廃棄物最終処分場候補地概況調査結果概要

（会長あいさつ）

峡東地区最終処分場整備検討委員会の開催に当たりまして一言ごあいさつ申し上げます。

委員の皆様方には、大変お忙しい中をお集まり頂き誠にありがとうございます。

前回の検討委員会が開催されてから早いもので5ヶ月余りが経過し、その間、季節も既に晩秋へとさしかかって参りました。

県及び概況調査を実施されたコンサルタントにおかれましては、現地の調査や結果の取りまとめに、大変ご苦労頂きまして、ありがとうございました。

先日、調査結果書を届けて頂きまして、内容を拝見いたしました。専門的な分野でありますので、本日の説明をよく聞かせて頂きたいと思っております。

内容について、わかりやすくご説明頂ければありがたいと思います。

さて、最終処分場の確保は、我々にとりまして喫緊の課題であります。候補地として決定していくためには、地質面や環境面など、様々な角度から検討した上で、良い条件が整っていることが必要であることは言うまでもありません。

委員の皆様方には、専門のコンサルタントからの説明に対し、納得のいくまで質問をして頂きまして、それぞれのご意見を聞かせて頂ければ幸いです。どうぞ、本日はよろしくお願いいたします。

( 森林環境部長あいさつ )

委員の皆様方には、大変お忙しい中ご出席賜りまして誠にありがとうございます。

さて、5月の整備検討委員会におきまして、笛吹市境川町上寺尾区より応募のありました土地につきまして、最終処分場の候補地として検討を進めることを決定して頂いたところであります。

また、その適正について確認する上で必要な資料を得るための調査。いわゆる概況調査につきましても決定を頂いたところであります。

県におきましては、専門のコンサルタントに概況調査を委託し、6月から文献調査、また現地調査等を行いまして、先般、とりまとめができたというところであります。

今回の整備検討委員会におきましては、この調査結果について、コンサルタントの担当者より、専門的見地からご説明を行うということになっております。

建設候補地としての適地、適性を判断するための基礎となるものでございます。

委員の皆様におかれましては、調査内容について納得いくまで説明を受けられ、またご意見等についても頂戴できれば幸いに思っております。

( 議長 )

それでは、慣例に従いまして議長を務めさせていただきます。

円滑に議事が進められますよう、委員の皆様方のご協力をお願いします。

本日は、上寺尾区の応募地に係る概況調査結果の報告を受ける中で、委員の皆様からご意見を頂き、検討をして参りたいと思います。それではよろしくお願ひ申し上げます。

議題(1)の現況調査結果につきまして、事務局より説明をお願いいたします。

( 環境整備課長 )

境川町上寺尾区から応募のあった土地については、6月1日から8月31日にかけて、八千代エンジニアリング(株)に委託して、地質や環境等に関する文献調査や現地踏査を実施し、先般、概況調査報告書が完成したところであります。

委員の皆様方には、事前に報告書を送付させて頂いておりますが、本日は、報告書の内容を整理した資料がお手元に配布してあります。

それでは、これから報告書の内容を説明いたします。

( コンサルタント )

約1時間に渡り、コンサルタントの担当者より配布資料等により概況調査の調査結果について詳細に説明

- ・概況調査については、基礎調査、地質調査、環境調査として文献調査、現地踏査を行った。
- ・概況調査結果としては、現時点で当該候補地を最終処分場として整備する場合において、直に支障となる重要事項は確認できなかったことから、現段階では支障がないと判断できる。
- ・概況調査結果が現段階では支障がないと判断できることから、施設の概略検討等を行った。

( 議長 )

どうもありがとうございました。

それでは、概況調査の結果について、ご意見、ご質問を伺いたいと思います。如何でございましょうか。

たくさんの説明がありましたので、なかなかご質問も難しいと思います。

ご意見が、今日、ここでは出せないようでございますから、私から委員の皆様方にご提案をさせていただきます。

今後の進め方についてでございますが、概況調査の結果からいたしますと、応募地につきましても、最終処分場の候補地とすることに特に大きな問題はないようですが、限られた時間の中で説明を頂きましたので、委員の皆様方には、本日のコンサルタントからご説明を踏まえ、再度内容を検討頂き、次回の検討

委員会の中でご意見を頂戴したいと思いますがいかがでしょうか。

(委員)

それでは少し質問をさせて頂いていいですか。

(議長)

どうぞ。質問をお願いします。

今日の時点でまずご質問を頂き、また、概況調査結果を持ち帰り内容を確認していただくことで、次回の検討委員会において、さらに詳しくご質問頂ければ幸いです。では、どうぞ。

(委員)

概況調査段階では特に問題となる点がなかったということで、調査結果はよかったというのが感想です。

ただ、地域の住民に、どんな形で、どういう範囲に知らせていくかが肝心なことなので、県において大まかで良いので方針があったら聞いておきたいと思います。

(議長)

それでは、事務局をお願いします。

(環境整備課長)

住民から要望があれば、必要に応じて説明会を実施したいと考えております。

まず、応募のあった上寺尾区が一番初めに説明をする場所だと考えております。

(委員)

説明をする範囲ですが、ずっと下流域の人たちも心配している人があるから、説明会をしてくれという要望があればしてくれるということですね。

(環境整備課長)

最終的に処分場として決定した場合に、要望がありましたら、必要に応じて説明会を開催したいと考えております。

( 委員 )

今の説明だと決定してからということだが、決定する前に説明するのではないのですか。

( 環境整備課長 )

要望がありましたら説明していきたいと思っております。

( 委員 )

結果が出たということは、当然、住民に伝わるはずです。

だから、「概況調査結果がまとまりました」と説明するのが筋だと思います。

( 森林環境部長 )

最終処分場、それから隣には4市の間処理施設ができる訳でございます、当然、下流をどうするかというお話でございました。これにつきましては、笛吹市長さんとも相談しながら、当然、説明をしていかなければならないと思います。

いずれにしても、地元と相談しながら進めて参りたいと考えています。

( 委員 )

最終処分場については、きちんと説明をすべきと思います。

( 森林環境部長 )

今、市長さんのお話もございましたけれども、概況調査については、地元の皆様に良く理解して頂くというところが、スタートとしては重要だということは、私どもも十分に認識しておりますので、対応させていただきます。

( 委員 )

細かいことになりましたが、一部事務組合において、中間処理施設で使う地下水の調査をしたところ、ボーリングをしても地下水が少ないようです。中間処理施設では1日だいたい500m<sup>3</sup>くらいの水を使うようです。

最終処分場の浸出水を利用できないか検討していただきたい。最終処分場としても下水道に流せば下水道料金がかかる。上手い処理の仕方があればお互いにメリットがあると思う。協力しあって頂きたいと思っております。

( 森林環境部長 )

おっしゃるとおりでございます、例えば搬入路につきましても、これは中間処理施設の方で使う搬入路とか、様々な観点もございますので、現在、環境アセスメント等の準備も進めておりますので、そのようなことも踏まえて、今後、検討していきたいと考えております。

(議長)

その他にいかがですか。

先程ご質問がありました住民への説明会でございますが、ここでは、候補地として決定するという段階ですので、それが決まってから住民への説明という段階を踏むのか、そうではなくて、候補地として決める前にするのか、その辺についてはどうですか。

(委員)

候補地なのだから、候補地として決めればいいのかではないですか。

まだ、候補地の段階なので、必ずしもそこでやるということではないのだから、候補地と決めて、すぐ始めればいいのかではないですか。

ただし、なるべく早めにやったほうが良いと思う。

こちら側も積極的にお願いをしたり、住民の意見を聞いたり、平行してやっていかないと。

(議長)

それでは、今の意見をまとめさせていただきます。

委員さんによっては、どんどん説明した方が良いでしょうというご意見も頂きました。

結論的には、候補地として決定してから住民に説明した方がよいということですが、だいたい良い方向が出ていますし、住民から要望があったら説明してもよいということですから、併用で行くということでご確認をさせていただきました。

あくまでも最終的な候補地として決定しなくても、住民から要望があったらやって頂くということによろしいかと思えます。

(委員)

同じことですが、資料の中に、概況調査の実施ということで、住民説明については、候補地の決定の前にやると記載してあるので、この作業をやって頂きたい。

(議長)

今のところをもう一度整理してお願いします。

(森林環境部長)

私どもとすれば、日頃から申し上げているとおり、地元の住民の皆様の説明をすることは必要なことだと考えておりますので、この検討委員会で決定するのか、県が決定するのかということもありますが、できるだけ早く対応していきたいと考えております。

(議長)

その他にいかがですか。

それでは、最初に申し上げましたように、今日、初めて説明を頂きました。従いまして、今後は、専門的な立場のご意見も伺いながら進めさせて頂きたいと思えます。

それでよろしゅうございますね。

(委員)

はい

(議長)

ありがとうございました。

それでは、そのように進めていくこととします。

また、専門家の選出につきましては、県にお願いをしたいと思います。

それでは、概況調査結果の検討は、本日はここまでにしたいと思います。

次に、議題(2)でございますが、その他、何かございましたらお願いします。

では、事務局お願いします。

(環境整備課長)

次回の整備検討委員会につきましては、日程を調整した上で、11月の下旬を目途に開催したいと思いますのでよろしく願いいたします。

(議長)

ありがとうございました。

只今の事務局の提案のとおり、次回の検討委員会は、11月の下旬を目途に調整をし、開催するというので、ご了承をお願いいたします。

(委員)

はい

(議長)

これをもちまして第2回の整備検討委員会を終了します。

以上